

おまえざき

市議会だより

第52号

2017.10.11.12月

平成30年2月発行

2 議長あいさつ・12月議会定例会

4 本会議質疑・委員会質疑

5 一般質問

10 委員会報告

11 視察研修

初春

原子力防災センター

平成28年3月、静岡県は、御前崎市役所隣接地より浜岡原子力発電所から約20kmの位置にある富士山静岡空港隣接地に、環境放射線監視センターとオフサイトセンターを一体構造とした原子力防災センターを建設しました。

原子力防災センターは、地上3階、RC造り地下免震構造となっており非常用発電機や放射性物質除去フィルターを備えています。

明けまして
おめでとーございませう



議長
増田雅伸

皆様方には、輝かしい新春をこ
家族お揃いで健やかに迎えのこ
とと心よりお慶び申し上げます。

日頃は御前崎市議会に対しまし
て深いご理解とご協力を賜り、厚
く御礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、1月に
米大統領トランプ氏が「米国第一
主義」を掲げスタートし注目がさ
れています。また、中国、ロシア
の大国や近隣国の動向にも関心が
集まるところであります。

一方国内では、10月に衆議院議
員総選挙が行われ自民党が大勝
し、11月に第4次安倍内閣が発足
しました。外交を積極的に行うと
ともに経済対策など重要施策に取
り組んでいます。今後は地方にも
早く景気回復が実感できることが
望まれるところであります。

御前崎市では、一昨年のリオオリ
ンピック・パラリンピックにおいて
飯塚選手と岡村選手がメダルを獲
得しました。さらに、飯塚選手が
昨年ロンドンの世界陸上でも銅メダ

ルを獲得しました。近年は多くの日
本選手が活躍されています。飯塚
選手をはじめ2020年の東京オリ
ンピックでの活躍を期待します。

平成28年度からスタートした
「第2次総合計画」や人口ビジョ
ンを踏まえた「まち・ひと・しご
と創生総合戦略」を着実に進めて
いくことが求められています。

少子高齢化や人口減少の進む
中、活力ある魅力のある御前崎
づくりを議会としてもしっかりと
取り組んでまいります。

浜岡原子力発電所は新規規制基準
に対応した安全性向上対策工事を
ほぼ完了しました。今後は安心安全
のための追加工事等が行われます。

今後も多くの課題に対し、しつ
かりと取り組み市民の皆様への期
待に応えられるように議会の使命を
果たしてまいります。

結びに、市民の皆様にとって今
年がよい年でありますことを心か
らご祈念申し上げます、新年の挨拶と
させていただきます。

12月議会定例会

12月定例会を11月27日から12月21日までの
25日間の会期で開会しました。

■市議会 12月定例会で審議した議案等

議案番号	件名	概要	審議結果
議案第58号	御前崎市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	人事院勧告により、一般職及び特別職等の手当支給月数引上げに合わせ、市議会議員の期末手当支給月数を0.1月/年引上げるための条例改正	全員一致で可決
議案第59号	御前崎市特別職の職員で常勤のものとの給与等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	人事院勧告により、一般職の手当支給月数引上げに合わせ、特別職(市長、副市長)の期末手当支給月数を0.1月/年引上げるための条例改正	全員一致で可決
議案第60号	御前崎市教育委員会の教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部を改正する条例の制定について	人事院勧告により、一般職の手当支給月数引上げに合わせ、教育長の期末手当支給月数を0.1月/年引上げるための条例改正	全員一致で可決
議案第61号	御前崎市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	人事院勧告により、若年層に重点を置きながら、俸給表の水準引上げ(平均0.2%)及び、勤勉手当の支給月数を0.1月/年引上げるための条例改正	全員一致で可決
議案第62号	御前崎市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例の制定について	市立御前崎総合病院の外来・透析室部門の看護師等において早番・遅番勤務を取り入れるとともに、特殊勤務手当の対象とする時間の変更を行うための条例改正	全員一致で可決

議案 第63号	御前崎市病院事業医師及び薬剤師就業支度金貸与条例の制定について	病院等に勤務する医師及び薬剤師を確保するため、病院等に勤務しようとする医師等に対して就業支度金を貸与する新規の条例制定	全員一致で可決
議案 第64号	人権擁護委員候補者の推薦につき議会の意見を求めることについて	人権擁護委員の候補者に齋藤善久氏（佐倉地区）を推薦	全員一致で可決
議案 第65号	東遠学園組合を組織する地方公共団体の減少及び東遠学園組合同約の変更について	東遠学園組合から平成30年3月をもって浜松市が脱退することに伴い、関係する規約を変更するもの	全員一致で可決
議案 第66号	平成29年度御前崎市一般会計予算の補正（第4号）について	市内企業への設備投資促進事業費補助金や民間からの寄付金を財源とした公用車購入費の増額など8,439万円を追加し、歳入歳出予算の総額を172億6,563万5千円とする補正	賛成多数で可決
議案 第67号	平成29年度御前崎市国民健康保険特別会計予算の補正（第1号）について	電算業務委託料や高額療養費負担金などに2,569万7千円を追加し、歳入歳出予算総額を45億2,769万7千円とする補正	賛成多数で可決
議案 第68号	平成29年度御前崎市介護保険特別会計予算の補正（第2号）について	人件費76万円を追加し、歳入歳出予算の総額を26億4,343万7千円とする補正	賛成多数で可決
議案 第69号	平成29年度御前崎市農業集落排水事業特別会計予算の補正（第2号）について	人件費24万円を追加し、歳入歳出予算の総額を3億2,286万円とする補正	全員一致で可決
議案 第70号	平成29年度御前崎市下水道事業特別会計予算の補正（第2号）について	人件費12万円を追加し、歳入歳出予算の総額を7億7,358万円とする補正	全員一致で可決
議案 第71号	平成29年度御前崎市水道事業会計予算の補正（第2号）について	3条予算の給与費など60万円増額し支出予算総額を9億6,580万5千円、4条予算の建設改良費を2,500万2千円増額し支出予算総額を3億2,799万2千円とする補正	全員一致で可決
議案 第72号	平成29年度御前崎市池新田財産区特別会計予算の補正（第1号）について	地区振興補助金等4,170万6千円を追加し、歳入歳出予算の総額を1億570万6千円とする補正	賛成多数で可決
議案 第73号	平成29年度御前崎市比木財産区特別会計予算の補正（第1号）について	財政調整基金140万円を追加し、歳入歳出予算の総額を300万円とする補正	全員一致で可決
報告 第8号	御前崎まちづくり株式会社経営状況の報告について	平成28年8月1日から平成29年7月31日までの決算報告で12万3千円の純損失を計上	

◆賛否が分かれた議案

議案番号	案件・結果 (賛成=○ 反対=×)	議員名(議席順)																
		河原 崎 恵 士	渥 美 昌 裕	櫻 井 勝	植 田 浩 之	阿 形 昭	齋 藤 洋	松 下 久 己	水 野 克 尚	大 澤 博 克	若 杉 泰 彦	大 澤 満	増 田 雅 伸	清 水 澄 夫	杉 浦 謙 二	阿 南 澄 男		
議案 第66号	平成29年度御前崎市一般会計 予算の補正(第4号)について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	×	○	○
議案 第67号	平成29年度御前崎市国民健康 保険特別会計予算の補正 (第1号)について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	×	○	○	
議案 第68号	平成29年度御前崎市介護保 険特別会計予算の補正(第2 号)について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	×	○	○		
議案 第72号	平成29年度御前崎市池新 田財産区特別会計予算の補正 (第1号)について	可決	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	

※議長は採決には加わりません。

本 質 疑 議

水野克尚

【議案第63号について】

問 市総合病院などの医師減少に伴う医師確保のための支度金制度の条例であるが、どの科目を重点に確保したいのか。

答 また、支度金返還免除期間が2年と極めて短期間だが、医師確保の初期目的を果たすことができるのか
外来部門は、浜松医大からの非常勤医師の派遣で対応しています。入院部門は、正規医師が主に担当しているため、正規医師の確保が急務で、内科、外科、整形外科、脳神経外科などが最も必要な科目です。

また、支度金返還免除期間は、2年間勤務で500万円、更に2年間勤務で300万円、合わせて4年間で800万円となります。現在、長期間にわたって勤務している医師は少なく、拘束が長いと敬遠されるため短期間としています。

問 期間が短いと腰かけとなり、せっかく慣れた頃に退職となる可能性がある。2年で500万円、4年で800万円では、市民感情としても問題が無い訳でもない。返還免除期間の変更はないのか

答 まずはこの制度を使い、当院に就業していただくことを第一優先と考えています。なるべく長く勤務していただけるよう体制を整えていきます。

委 員 会 質 疑

総務経済委員会

平成29年12月11日に委員会を開催しました。委員会での質疑は次のとおりです。

【議案第62号について】

問 現行では遅番が午後5時以後終了、改正案では午後7時以後終了となっている。7時終了の勤務は午前10時から午後7時までなのか、それとも勤務時間が延びて、午前8時15分から午後7

時までなのか

答 午後7時終了の勤務時間は、午前10時から午後7時までとなります。

問 勤務時間と勤務シフトは

答 勤務時間は変更せずに、勤務の時間帯について早めの勤務を設定したり、遅めの勤務を設定したりする改正です。

問 午後5時以降は、特殊手当がついていたが、改正によりその分、人件費が少し減るといふことか

答 そのとおりです。

【議案第72号について】

問 道路の買収により、財産売却した道路の場所はどこか

答 路線が池新田多目的グラウンド東西線で、地番は池新田5089番地の1ほか3筆です。

文教厚生委員会

平成29年12月11日に委員会を開催

しました。委員会での質疑は次のとおりです。

【議案第63号について】

問 医師、薬剤師就業支度金貸与条例を設けている市町村は、県内、県外でいくつあるのか

答 県内は、沼津市のみです。県外で把握しているのは、6市です。

問 医師、薬剤師の公募の仕方は

答 この条例をホームページや医師紹介会社へ情報提供し公募していきます。

問 診療科目の範囲はあるのか

答 採用が決まった時に貸与となるため、内科、外科、整形外科、脳神経外科などの不足している科目が対象です。充足している科目の医師より問い合わせがあっても採用はいたしません。

【議案第67号について】

問 高額療養費に該当する人は月に何人いるのか

答 毎月170人程度の方がいます。

一般質問

10名が登壇 市政を問う

*この一般質問は12月7日と8日に行われたものです。

一般質問

・企業誘致に向けての
進捗状況について
・社会教育系施設の現状について



渥美昌裕

問 企業誘致に向けて、企業
ニーズ調査、企業誘致の優
遇制度、人材確保についての進捗
状況は

答 企業ニーズ調査は、現在も
継続中です。情報発信用パ
ンフレットの作成、調査対象企業
の抽出、企業2、000社への立
地意向アンケート及び関心を示し
た企業3社への訪問調査を終了
し、情報分析と報告書の作成をし
ています。企業誘致優遇制度につ
いては、対象要件の緩和を含めた
制度の見直しを、全国優良事例な
どの情報収集を行い検討します。
人材確保については、ハロー
ワークと連携し、就職相談会を開
催するなど支援を行う考えです。
市内企業の雇用不安については、
積極的に関わり対応します。

問 社会教育系施設の利用状
況、築年数などを踏まえ今
後のあり方は

答 図書館アスパルをはじめと
する社会教育系施設は、学

校教育以外の教育施設であり、幅
広い知識と教養を身につけるため
にも、引き続き存続していく必要
があります。施設の管理、運営に
は経費が必要となります。修繕や
建て替えなど長期的な視野で、計
画的な管理が必要となるため、公
共施設全般の管理計画のもと、あ
り方についても検討します。文化
財などの展示については、展示方
法や場所、開催時期などについて、
新野左馬助公展示館の活用を含め
研究しています。



清川泰次芸術館

一般質問

・育休退園制度について
・池新田高校の今後について



阿形 昭

問

0歳から2歳児の保育園児をもつ母親が下の子供を出産し、育児休業を取得した場合、上の子供を原則退園させる育休退園制度では安心した子育てができない。子育て支援に力を入れて

答

制度の廃止を望む声が多く、育児休業後に再入園できる保証も困難で、職場復帰に支障をきたす場合もあるという点から検討し、この制度を平成30年4月から廃止することを決定しました。

問

静岡県教育委員会は池新田高校と横須賀高校を2026年度を目途に統合すると発表しました。全国で高校がない市は、たった一つ。人口3、489人の北海道歌志内市だけです。御前崎市が本州で唯一高校のない市になってはいけません。地域活性化そして定住化促進の意味からも、統合してできる新構想高

答

私は、池新田高校を存続させたいと強く思っています。

存続させるために、学校と地域行政、議会が一緒になって特徴のある学校づくりを進めなくてはなりませんので、ご協力をお願いします。したがって、新構想高校の誘致ではなく、池新田高校の存続を強く訴えていきます。

問

池新田高校存続のハードルは高いと思います。御前崎市に高校を残すために、今後も地域と連携し連携型中高一貫教育も視野に入れ、なんとしても高校を存続させるべきです。市長の見解は

答

市は幼児教育から高校まで連携してスクラムスクールプランを進めています。池新田高校は本市の教育において重要な役割を果たしています。私は県へ出向いて、思いを伝えます。

一般質問

・地域包括ケアシステム構築に関して



阿南澄男

問

地域包括ケアシステムに関する30年度予算編成は

答

千葉県における、市民による高齢者の生活支援サービスを例に、市民の意識改革、そして、地域の誰もが参加しやすい環境づくりのための施策が必要であるという趣旨のご提案をいただきました。ご指摘のとおり、市民が互いに支え合って生活できる環境を整備し、地域に定着させていくことが大切です。

具体的な取り組みとして、高齢者の生活支援については、第2層協議体の設置・運営の旗振り役となる「生活支援コーディネーター」の活動費用に対する助成や「ささえあいサポーター養成講座」を開催し、生活支援の担い手を育成・確保することで、各地区における高齢者支援の取り組みの充実をはかっていきます。

また、介護予防の推進では、壮年期からの介護予防への意識付けと取り組みが大切であると考えますので、介護予防を担当する専門

職員を増員し、健康福祉部が一丸となって、介護予防事業の充実をはかっていきます。

市は、これらを実現していくために必要な予算を講じていきたいと考えています。



市民ボランティア主体の運動教室

一般質問

・浜岡中学校の改築について



水野克尚

問 浜岡中学校の改築計画では28年度基本設計、29年実施設計となっていたが、いまだに計画は完了していません。今後のスケジュールは

答 当初計画していた33億の予算は、浜岡中学校の校舎のみの設計で体育館はそのまま残す計画でした。体育館を整備すると、とても高額となるため、なんとか30億円台で収まるように、これから設計業者や施工業者にも聞いて進めていきます。

問 この予定でいくと工事着工がオリンピックと重なり、工事費が高くなる時期となりま。また、教育長も不在のため、ここは一回立ち止まり発注時期を考え直したほうが良いのでは。学区の問題が以前から気になっています。御前崎中学校も含め、浜岡中学校の規模など見直してはどうか

答 学区の件は以前から承知しています。しかし、牧之原

市と学校組合立で運営していますので、すぐに分離し学区の編成をすることは難しいです。まずは、浜岡中学校の改築を優先させその後、対応したいと考えています。



一般質問

・土地利用制度について
・空き家対策について
・PFIについて



河原崎恵士

問 都市計画について、御前崎市都市計画マスタープランによると、公の福祉を優先し都市の将来の方向性を考えて必要な規制や誘導を行うもので、乱開発や無秩序な拡大を防止するため、開発できる区域や保全する区域を決定するなどが記載されています。土地利用に関するデータ管理及び開発行為に当たらない土地利用に関する制度を条例化する考えは

答 御前崎市土地利用対策委員会のデータは都市政策課にて一元管理しています。また、事業者には、御前崎市土地利用事業の適正化に関する指導要綱の趣旨をご理解いただき適正な土地利用事業が行われてきました。規制緩和が進む中、企業の進出意欲の低下を招きかねない条例化については慎重に調査研究を重ねていきます。

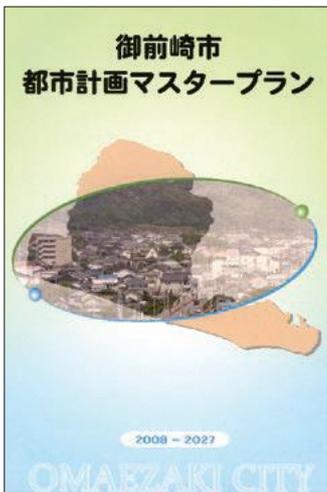
化についての考えは

答 空家台帳の作成を平成30年1月末を目途に行っています。空家対策計画は、空家台帳を基に30年度に有識者を含めた協議会を設立し策定予定です。条例化についてはこれらを踏まえて検討します。

問 PFIの導入に関する基本指針や手順の作成に関しての進捗は

答 基本指針や手順の作成には現在至っていません。喫緊の課題として、新給食センター建設にPFIを適用できないか早速に調査研究をしていきます。

問 空家のデータベースの進捗と空家対策計画、空家対策条例の制定



御前崎市都市計画マスタープラン

一般質問

・ゴミ集積所からの
資源・ゴミ持ち去りについて
・人口減少問題について



植田浩之

問

ゴミの集積所から資源・ゴミの持ち去りがあると聞きませぬが、持ち去り禁止条例制定の考えは

答

市内のゴミ集積所からアルミ缶が持ち去られる事例が発生し、平成29年4月から職員が金物指定日に毎朝各地区をパトロールし、持ち去り禁止の看板を設置するなどの対策を講じています。また、警察や町内会と情報共有をはかるなど予防と取り締まりの両面から対応しています。

条例で罰則規定を設けるためには、集積所に出された資源・ゴミの所有者が誰なのかを明確にする必要があり、市の所有物にすることは今の状態のままでは、かえってマナーの低下を招きかねません。市民も含め市全体で持ち去りを許さない環境を作ることが重要です。市は、今まで以上に「ゴミ出しルール」の周知徹底をはかり、引き続き持ち去り防止に努めていきます。

問

人口減少、特に働く世代の減少に対する市の考えは

答

人口減少社会への対応として、まず、行政活動の効率化などに取り組みつつ、市民への安心安全の提供、少子化対策、健康・福祉の充実及び市民サービスの向上などに努め、「住んでよしの御前崎市づくり」を推進し、市内への定着を促進していきます。また、人口増加に向けては、若者女性、高齢者、外国人及び障がいのある人など、働きたい誰もが活躍できる社会の構築が重要です。企業、団体、市民及び行政が一体となった働き方改革に取り組み、労働条件の改善やU・Iターン就職の促進などに努めていきます。

人口減少対策には特効薬はありません。人口の定着と流入拡大は、教育、健康・福祉、産業、市民生活などの様々な施策と関係者の協働により徐々に効果が現れるものです。引き続き、「総合計画」並びに「まち・ひと・しごと創生総合戦略」に取り組みます。

一般質問

・成年後見制度の利用について



櫻井 勝

問

成年後見制度は、平成12年に創設された制度です。少子高齢化が急速に進む中、認知症高齢者の増加に伴い成年後見制度の利用者数は年々増加しているが市の対応は

答

27年度における市の介護認知症との診断を受けた方は408人で、全体に占める割合は32%であり、3人に1人が認知症という状況でした。介護認定の有無に関わらず、高齢化の進展に伴い、認知症高齢者は更に増加していくことが予想されます。このため認知症や障がいにより、判断能力が不十分な方が、経済的な不利益などを受けることがないよう地域包括支援センター及び福祉課障がい支援係が窓口となり、成年後見制度の周知や相談支援に当たっています。今後もさまざまな機会を捉えて、本人や家族などに対し制度利用について丁寧な説明をしていきます。

また、弁護士や司法書士など専

問

門職後見人は、制度利用者の増加に伴い不足することが予想されています。このため、29年度から御前崎市・掛川市・菊川市の行政と社会福祉協議会の担当者が集まり広域的かつ計画的に市民後見人が育成できるよう、先進事例を参考に検討を始めています。

問

市民後見人としての活動ができるまでの過程は

答

国のモデル研修のカリキュラムとして50時間の研修を受け、社会福祉協議会の監督支援の下、1年から2年実務経験の研修期間を経て市民後見人としての適性審査を行って選抜をします。



一般質問

・地域の活性化及び
経済の活性化について



松下久己

問

御前崎港の地域活性化及び、経済活性化は、客船誘致、貿易に限らず、漁業や観光振興を含めたあらゆる分野に開拓を進める必要がある。御前崎港は、県管理の港湾であり、国で指定する重要港湾でもありません。成長戦略として、御前崎港の経済政策に取り組んできたことは認識しています。将来を見据えた整備促進など、施策を進める上で国や県の制限もあると思います。様々な制限を緩和でき、国や地方公共団体、民間企業と一緒に施策を進める上で相応なメリットがあると思慮される「国家戦略特別区域」を申請し、成長戦略の地域振興に向けて考えは

答

防波堤の整備は、国の直接港湾整備事業において、順調に整備が進んでいます。地域の活性化の面では、帆船「海王丸」や浚渫兼油回収船「清龍丸」にも寄港していただき、港という財産を活用することで、賑わいの創出と、地域経済の活性化に繋げ



御前崎港

たいと思っています。新たなコンテナ航路も開設され、御前崎港の利用拡大に繋がるものと期待されています。整備促進などの施策は、主に港湾管理者である静岡県や国土交通省が実施し、直接、市としては実施していない状況です。現時点では、国家戦略特区の申請をする案件は見当たりませんが、今後、取り組む必要性が生じた際には、港湾管理者である静岡県などの関係者と調整しながら検討していきたいと考えています。

一般質問

・財政の展望について



杉浦謙二

問

30年度予算編成に忙しい時期と思います。いずれも当初予算ベースですが、27年度は7億4,900万円、28年度は15億1,800万円、29年度は22億5,100万円、3年間で45億1,800万円を歳入不足を補うために財政調整基金を繰り入れております。

答

30年度予算は、歳入に見合った予算なのか、従来のように多額の繰り入れをして予算編成するのか、大変厳しい財政状況の中、第2次御前崎市総合計画の目標達成のため、実施計画を着実に推進するため30年度においても相当額の財政調整基金の繰り入れはやむを得ないと考えています。

問

30年度予算の実質歳入はどのぐらいか
180億円程度になると考えています。

答

財政調整基金の推移は

答

25年度末の一般会計基金残高は、財政調整基金が約86億7千万円、その他特定目的基金が66億3千万円、合計で約153億円です。28年度は、財政調整基金が約83億7千万円、その他特定目的基金が約45億1千万円で21億2千万円の減です。3年間で約24億2千万円の減となります。

問

今後の公共施設の維持費、インフラの老朽化による維持費は

答

今後40年間の更新費用は、公共施設では年平均で約18億4千万円、道路などのインフラ資産は年平均で27億6千万円となります。合計では、平均46億円となります。

問

市の財政調整基金はどのくらいが健全だと考えるか
少なくとも30億円くらいは必要だと考えます。

答

一般質問

- ・国民健康保険制度について
- ・大産業まつりについて
- ・原発問題（甲状腺がん）について



清水澄夫

問

国保税は全国的に高すぎるため死活問題になりつつある。27年度は、一人当たり11万円以上で、10世帯に1世帯が滞納となる。この数値をどう受け止めるのか。また、30年度からの広域化により滞納者が更に増えることも考えられる。その点の対応策はあるのか

答

国保税は、その時々状況に応じ税率を改正しています。被保険者には、健康保険制度は相互扶助の仕組みであることを理解していただき、納付をお願いしています。収納対策も不公平感が生じないよう引き続き努めます。また、30年度は、激変緩和措置により、大きな変動にはならないと考えています。今後も健康づくりなどにより、医療費の抑制に努めながら、継続して収納率向上にも取り組んでいきます。

問

大産業まつりは成功裏に終わったが、この大産業まつりを開催する意義はどこにあると

思うか。また、市役所正面に自衛隊車両や警察車両を並べていたが、大産業まつりの主旨にそぐわないのではないかと

答

最新の地域産業の情報発信や地場の特産品の魅力を紹介し、市内の農水産業・商工業に市民の理解を深める目的で開催しています。また、自衛隊車両、警察車両の展示は、違和感はなく、安心・安全の基盤をアピールできていると思います。

問

福島第一原発事故の影響で、子供の甲状腺がんが非常に増え、現在150名が甲状腺を切除したと報道された。原発立地市としてどう思うか

答

甲状腺検査評価部会は、「放射線の影響とは考えにくい」と評価していますが、今後も長期にわたり情報集積のため甲状腺検査を継続していくべきであるとしています。市としては、引き続き調査結果を注視してまいります。

委員会報告

一般会計予算決算審査
特別委員会

平成29年12月12日に委員会を開催し、意見書を付して原案のとおり可決すべきものとして決定しました。

議案第66号「平成29年度御前崎市一般会計予算の補正（第4号）」について

【健康づくり課】

浜岡健康センター改修については、利用目的などを十分協議して有効活用をはかるよう求める。

【商工観光課】

企業誘致の優遇制度に関しては、当事者意識を自覚し費用対効果のある制度改正を求める。

原子力対策
特別委員会

平成29年12月13日に委員会を開催し、内容は次のとおりです。

1 ヒューマンエラー防止に向けた取り組みについて

近年、発電所において、ヒューマンエラーに起因するトラブルが発生していることから、ヒューマンエラー撲滅に向けた「意識面」や「現場管理面」などの取り組みについて報告を受けました。

2 4号機適合性確認審査の状況について

4号機は、平成26年2月14日の申請以降、82回の審査会合を実施しています。新規基準を踏まえた安全性向上対策工事についても並行して実施中です。3月には地質関係の現地調査があり、7月には原子力規制委員会が、発電所を視察し、一定の進捗はありましたが、思うようなペースで進んでいないと報告を受けました。

総合開発計画策定
特別委員会

平成29年12月13日に委員会を開催し、内容は次のとおりです。

1 企業進出計画について

①御前崎リサイクルエネルギープラザ
池新田地区の要請により、可燃
ごみを燃焼させて発電する「御前
崎リサイクルエネルギープラザ」
の進出計画について、大栄環境(株)
より概要説明を受けました。

②御前崎港バイオマス発電事業

(株)レノバより事業概要と進捗に
ついて説明を受けました。環境ア
セスメントの推移や漁業者などの
理解を得ながら進めていくと報告
がありました。

執行部へ、本事業の早期開業に
向け全面的な支援を強く求める意
見書を提出しました。

2 第2次御前崎市総合計画（実
施計画）について

28年度に策定された第2次御前
崎市総合計画の実施計画が3年ご
と見直され、今回、30年度から32
年度までの実施計画の中で、新規
に追加された事業や大きく変更に
なった事業について、執行部から
説明を受けました。

視察研修

総務経済委員会

視察日 平成29年10月2日（月）
～10月3日（火）

視察先及び内容

○道の駅「藤川宿」（愛知県岡崎市）
この「藤川宿」は、広い店内に
多彩な品があり、駐車場は、大型
車が入りしやすい設計となってい
ました。

○愛知県半田市

公共施設や道路の修理の必要な
箇所を市民がスマホで写真撮影し
送信すると、短時間、短時間で修
理、改善される近代的な取り組み
が紹介されました。

○とよたエコフルタウン（愛知県
豊田市）

スマートハウス、植物工場、水
素ステーション（燃料電池自動車
の燃料充電施設）、超小型電気自
動車の貸出拠点などを視察し、低
炭素社会の実現に向けた取り組み
がされていました。

文教厚生委員会

視察日 平成29年10月16日（月）
～10月18日（水）

視察先及び内容

○大分県日田市

文化力によるまちづくりの説明
を受け、豆田町伝統的建造物郡保
存地区と日
本最大の私
塾であつ
た、近代日
本の教育施
設遺産群
「咸宜園」
を視察しま
した。



大分県日田市「咸宜園教育研究センター」

○大分県豊後高田市

「学びの21世紀塾」をテーマに
教育のまちづくりへの取り組みと
して、ケーブルテレビを活用した
テレビ寺子屋講座などの説明を受
けました。

○佐賀県唐津市

ICTを活用した教育推進事業
と、私立早稲田佐賀中学校高等学
校の誘致の効用の説明を受けまし
た。

議会運営委員会

訪問日 平成29年10月12日（木）
～10月13日（金）

訪問先及び内容

○長野県大田市、千曲市、長野市、
飯山市、中野市、須坂市

浜岡原子力発電所において南海
トラフ地震などによる複合災害が
発生した場合に、御前崎市民の避
難先として長野県4地域を計画し
ています。

現在、市は県と協働し長野県と
避難者の受入体制について協議を
進めています。今後、長野県との
調整が進んだ場合に、避難予定先
市町村と避難ルート・避難者受入
施設・避難車両駐車場などの協議
をお願いすることになるため、避
難予定先である長野県の各市を訪
問しました。

また、11月10日（金）には、静
岡県危機管理部へ長野県訪問事業
の報告をし、実効性のある避難計
画となるようお願いをしました。

〈注釈〉長野県4地域

松本地域、大北地域、長野地域、
北信地域

2月定例会の予定

2月定例会は、2月20日(火)から3月23日(金)までの32日間の会期で開催される予定です。
日程は、変更になる場合がありますので、事前に議会事務局までお問い合わせください。

- 2月 20日(火) 本会議(議案説明)
- 3月 5日(月) 本会議(質疑・一般質問)
- 6日(火) 本会議(一般質問)
- 8日(木) 総務経済委員会
- 9日(金) 文教厚生委員会
- 12日(月) 一般会計予算決算審査特別委員会
- 13日(火) 一般会計予算決算審査特別委員会
- 14日(水) 一般会計予算決算審査特別委員会
- 15日(木) 特別委員会
- 23日(金) 本会議(質疑・討論・採決)

議会を傍聴しませんか?

- 市議会はどなたでも傍聴することができます。
- 耳の聞こえにくい方のためにイヤホン型の補聴支援用機器があります。
- 事前予約は必要ありません。当日、市役所4階議会事務局へお越しください。

◎傍聴に来られない方も市議会の様子をご覧ください!!

本会議・一般会計予算決算審査特別委員会の内容は、おまえざきケーブルテレビの市民チャンネルのデジタル121チャンネルで放映されます。放送日については、その都度、音声告知放送にてお知らせします。

市民の皆様の声をお寄せください

- 議会だより作成や編集に役立てるため、議会だよりの感想をお聞かせください。電話・FAX・郵送・Eメールで受付します。
- ◇住所・氏名・電話番号を明記してください。
 - ◇お便りの返却はいたしません。



なみまる
左馬助
バージョン

問い合わせ先

御前崎市議会 議会広報特別委員会(議会事務局)

〒437-1692 静岡県御前崎市池新田 5585
TEL (NTT・CATV) : 0537-85-1115 / FAX : 0537-85-1139
E-mail : gikai@city.omaezaki.shizuoka.jp



ふうちゃん
福椿尼
バージョン

議会のしずめ

- | | | |
|---|--|---|
| <p>12月</p> <ul style="list-style-type: none"> 7日 12月議会定例会本会議(質疑・一般質問) 8日 12月議会定例会本会議(一般質問) 11日 総務経済委員会 12日 文教厚生委員会 12日 一般会計予算決算審査特別委員会 13日 総合開発計画策定特別委員会 18日 原子力対策特別委員会 18日 御前崎市牧之原市学校組合議会定例会 19日 議会運営委員会 21日 12月議会定例会本会議(最終日) 21日 議会全員協議会 21日 一般会計予算決算審査特別委員会 | <p>11月</p> <ul style="list-style-type: none"> 1日 臨時議会運営委員会 2日 第153回静岡市議会議長会定期総会 2日 大井川広域水道企業団運営協議会 6日 議会広報特別委員会 7日 志太榛原五市一町議会議長連絡協議会議員研修会 10日 議会運営委員会訪問 15日 臨時議会運営委員会 15日 第12回全国市議会議長会研究フォーラムin姫路(16日) 20日 議会全員協議会 21日 一般会計予算決算審査特別委員会 21日 議会運営委員会 22日 御前崎市牧之原市学校組合議会臨時会 22日 相寿園管理組合議会臨時会 27日 全国原子力発電所所在市町村協議会全体会議 27日 12月議会定例会本会議(初日) | <p>10月</p> <ul style="list-style-type: none"> 2日 総務経済委員会視察研修(3日) 4日 相寿園管理組合議会定例会 4日 牧之原市御前崎市広域施設組合議会定例会 11日 静岡県西部地区市議会議長協議会 12日 議会運営委員会訪問(13日) 16日 文教厚生委員会視察研修(18日) 20日 議会全員協議会 20日 一般会計予算決算審査特別委員会 24日 全国原子力発電所立地市町村議会議長会役員会 26日 全国市議会議長会春基地協議会東海部会定期総会(27日) 27日 議会広報特別委員会 30日 三遠南信地域市町村議会議長協議会総会 31日 三遠南信、浜松二ヶ日・豊橋道路建設促進議員協議会総会 31日 中東遠看護専門学校組合議会定例会 |
|---|--|---|

編集 議会広報特別委員会

委員長 若杉泰彦 副委員長 河原崎恵士 委員 渥美昌裕 櫻井勝 植田浩之